



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年2月3日

上場会社名 株式会社富士テクニカ宮津 上場取引所 東  
 コード番号 6476 URL http://www.fuji-miyazu.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和久田 俊一  
 問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 高橋 一重 TEL 055-977-0401  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月3日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	13,205	51.9	998	59.3	1,051	31.4	873	△0.5
27年3月期第3四半期	8,691	16.5	626	△2.2	800	△4.3	878	△4.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	63.70	—
27年3月期第3四半期	64.04	56.36

(注) 28年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、平成27年3月24日付でA種優先株式の取得及び消却を実施したことにより、潜在株式が存在しなくなったため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	22,772	5,861	25.7	427.43
27年3月期	20,107	5,097	25.4	371.74

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 5,861百万円 27年3月期 5,097百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期（予想）				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	34.9	1,800	82.8	1,900	58.1	1,900	△1.8	138.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	13,714,803株	27年3月期	13,714,803株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	1,881株	27年3月期	1,678株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	13,713,074株	27年3月期3Q	13,713,134株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀による金融緩和を背景として、企業収益や雇用環境が改善し、設備投資にも持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。海外経済については、米国では継続して底堅い状況で推移する一方、中国及び他のアジア地域における経済の減速懸念などの不安要素がありますが、世界レベルでの自動車市場は、成長を維持すると見込まれております。

このような状況の中、当社におきましては、管理体制をより一層強化することにより個別案件の採算性向上に努めたほか、全社挙げての更なる固定費の削減、製造工程見直し等による原価低減を進めるとともに、生産性及び品質の更なる向上に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間における売上高は13,205百万円(前年同四半期比51.9%増)、営業利益は998百万円(前年同四半期比59.3%増)となりました。営業外損益においては、海外関連会社等からの受取配当金81百万円を計上した結果、経常利益は1,051百万円(前年同四半期比31.4%増)となりましたが、法人税、住民税及び事業税166百万円を計上したことにより、四半期純利益は873百万円(前年同四半期比0.5%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比して2,664百万円増加の22,772百万円となりました。これは主として、現金及び預金が962百万円減少した一方で、売掛金が1,629百万円、仕掛品が1,187百万円それぞれ増加したこと、機械及び装置が363百万円増加したことによるものであります。負債については、前事業年度末に比して1,901百万円増加の16,911百万円となりました。これは主として、前受金が1,195百万円減少した一方で短期借入金2,400百万円、電子記録債務が669百万円それぞれ増加したことによるものであります。純資産については、前事業年度末に比して763百万円増加の5,861百万円となり、自己資本比率は前事業年度末に比して0.3ポイント増加の25.7%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の業績予想については、平成27年5月12日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,077	1,115
受取手形	50	180
電子記録債権	-	43
売掛金	2,510	4,139
仕掛品	8,136	9,323
貯蔵品	23	29
前払費用	26	52
繰延税金資産	670	645
その他	603	753
貸倒引当金	△88	△92
流動資産合計	14,009	16,191
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,191	1,233
構築物(純額)	42	48
機械及び装置(純額)	769	1,133
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	122	137
土地	1,594	1,625
リース資産(純額)	10	5
建設仮勘定	14	105
有形固定資産合計	3,745	4,289
無形固定資産		
のれん	672	640
ソフトウェア	313	361
リース資産	7	-
その他	78	11
無形固定資産合計	1,072	1,013
投資その他の資産		
投資有価証券	20	20
関係会社株式	493	493
関係会社出資金	761	761
長期貸付金	222	200
長期前払費用	4	2
その他	1	1
貸倒引当金	△222	△200
投資その他の資産合計	1,280	1,278
固定資産合計	6,098	6,581
資産合計	20,107	22,772

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	325	540
電子記録債務	1,561	2,231
買掛金	1,001	836
短期借入金	2,410	4,810
リース債務	14	4
未払金	258	104
未払法人税等	23	189
未払費用	818	984
前受金	4,434	3,239
預り金	73	104
賞与引当金	481	389
役員賞与引当金	27	-
その他	4	185
流動負債合計	11,436	13,622
固定負債		
長期借入金	1,635	1,327
リース債務	4	1
繰延税金負債	215	196
退職給付引当金	1,717	1,764
固定負債合計	3,574	3,289
負債合計	15,010	16,911
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,081	3,081
利益剰余金	2,030	2,793
自己株式	△13	△14
株主資本合計	5,097	5,861
純資産合計	5,097	5,861
負債純資産合計	20,107	22,772

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	8,691	13,205
売上原価	7,365	11,355
売上総利益	1,326	1,850
販売費及び一般管理費	699	852
営業利益	626	998
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	198	81
スクラップ売却益	33	25
その他	20	16
営業外収益合計	255	127
営業外費用		
支払利息	45	56
シンジケートローン関連費用	7	6
外国源泉税	15	9
為替差損	5	0
その他	7	0
営業外費用合計	82	73
経常利益	800	1,051
特別利益		
固定資産売却益	77	10
特別利益合計	77	10
特別損失		
固定資産除却損	1	17
特別損失合計	1	17
税引前四半期純利益	875	1,045
法人税、住民税及び事業税	8	166
法人税等調整額	△10	5
法人税等合計	△2	172
四半期純利益	878	873

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

当社は自動車用プレス金型事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

当社は自動車用プレス金型事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。